

なすTeen's RADIO PROJECT 第2弾



左上から後藤さん、井上さん、高橋さん、山関さん、室井さん、唐沢さん、石田さん、番組パーソナリティ くぼたあやのさん

9月15日、那須中央中の生徒7人が宇都宮市にあるエフエム栃木 (RADIO BERRY) のスタジオから生放送に挑戦しました。テーマは「夏秋いちごなつおとめ」。生徒たちは、ワークショップや現地取材 (取材編は9月号27頁に掲載しています) をとおして、夏秋いちごのことや農業士の仕事など初めて知ったことや、仕事の大変さ、楽しさ、生産者・販売者のイチゴとお客さまへの思いなど、感じたことや考えたことを自分の言葉でリスナーに伝えていました。

「いざ」に備えて

NAISUタイムの一環として「防災教育」が、各小中学校で実施されています。



▶大田原土木事務所との協力のほか、防災講習会が行われ、水などの作成やライフジャケットの試着などを体験しました。
(8/30 田代友愛小学校)



▶「それいけレスキュー(救助)」。12地区班に分かれ、地域の方に要救助者を演じてもらい、生徒が救助者になって、どのような声かけをするかやいかに安全に運ぶかを考えました。
(9/7 那須中央中学校)

モノづくりを体感

8月28日、高久小学校でNISSANのオリジナル教育プログラム「NISSANモノづくりキャラバン」が開かれ、5年生がモノづくりの楽しさや作業を改善する大切さを学びました。

内野心結さんは、「みんなで話し合い、アイデアを出し合うことで、無駄なことが改善できるということを学びました。学校生活でも改善できることをやっていきたいです」と振り返りました。



▶レゴブロックによるクルマづくり。効率よく作業するにはどうすればよいかをみんなで考えました。

バスってどんな乗り物？



8月29日、那須高原小学校で「バスの乗り方教室」が開かれ、2～4年生がバスの仕組みや乗降するときの気を付けること、乗車中のマナーを学びました。児童たちは、「初めて路線バスに乗った」「障がいのある方のためにいろんな工夫がされていたのを知った」とバスに興味深々のようでした。

イベント情報

10月～11月

黒田原駅前みんなの店 開店10周年記念イベント

黒田原地区の活性化をテーマに開店した「黒田原駅前みんなの店」も、おかげさまで10周年を迎えることができました。感謝の気持ちを込め、10周年記念セールを行いますので、ぜひご来店ください。

▼日時 10月17日(休)午前9時～

▼内容 サラミカツを先着100名様にプレゼント、全商品10%割引(一部除外品あり)

▼問合せ 黒田原駅前みんなの店

☎(24)30631

第15回収穫大感謝祭

地元の新鮮な野菜や特産品などを販売します。

▼日時 10月20日(日)午前9時～

午後2時頃

▼場所・問合せ 道の駅那須高原

友愛の森ふれあいの郷直売所

☎(28)7166



実際の行政に触れて

行政の仕事に触れ、町政に関心を持ってもらうため、インターンシップ事業を実施し、大学生2人と那須高校の生徒3人を受け入れました。

学生からは「町が抱えている課題を知ることができた」「業務内容の幅広さに驚いた」「地域一体で町を活性化させようとしていると思った」との声をいただきました。



▲公民館事業の受講者アンケートを入力。意見や感想を知ることができました (9/5)



▲環境課の職員(右)と川の水質検査。異常がないかを確認しました (9/11)



▲若手職員で結成しているまちづくり新鮮組との意見交換会。町・行政のイメージや、これからどんな町にしていきたいかなど、さまざまなことについて話し合いました (9/12)

運動会に向けて一生懸命練習してきた園児たち。保護者や家族、地域の方々のあたたかい応援もあり、力いっぱい練習の成果を発揮しました (9/11 高久保育園 たんぼほ・ひまわり組 団体競技「carry a banana」)



夏休みにサマースクールを実施。那須高校の美術部の生徒と先生がボランティアとして来てくれました。子どもたちは、思い思いにポスターを描き上げました (7/22・23 芦野公民館)



彼岸花まつりが開催され、東陽小学校も参加し会場を盛り上げました。3年生は訪れた人たちに彼岸花祭りガイドを行い地域の良さをPR。また、訪れた人たちが子どもたちに名物のすいとんなども振る舞われました (9/22 袁沢彼岸花公園)



日本風呂敷協会認定講師の佐藤みゆき氏による「暮らしの中で楽しむひろしき体験教室」が開催され、結ぶこころで形を変えることができ丈夫な風呂敷の特性をいかして、防災頭巾やリュック、授乳ケープなどを作り、防災、災害時に役立つ風呂敷の使い方を学びました (9/18 那須まちづくり広場)



第1回那須ドックSUPレースが開催され、県内外から約100人が愛犬と参加。雨が降る中、飼い主も犬もSUPを楽しみながら速さを競い合いました (9/16 矢の目ダム)



伊王野温泉神社付け祭り

▼期 日 11月2日(土)・3日(日) 祝

▼場 所 旧伊王野小学校付近

▼内 容 きれいに飾られた山車がねり歩きます。

黒田原神社例大祭

▼期 日 11月3日(日祝)

▼場 所 黒田原神社

▼内 容 稚児行列など



町教育委員会では、児童生徒の「生きる力」を養うため、学校や家庭、地域とともにさまざまな取り組みを行っています「夢ある子どもを育む那須の教育」について12回シリーズでお伝えします。

夢・感動通信

～地域とともにつくるもう一つの学び場～

No.10



幼少期の豊かな体験活動は、道徳観や正義感を育み、学びの意欲を促進させると言われています。

学校では、さまざまな活動場面を設けて体験活動の充実を図っていますが、小学校での外国語科の導入、道徳の教科化、プログラミング教育やキャリア教育など、変化の激しい社会に対応した新たな教育活動が求められている。今、削らざるを得ない体験活動は少なくありません。

そこで、学校とは異なる学びの場を設けて、子どもたちに豊かな体験活動を提供するのが、那須町版放課後子ども教室「アナザースクール」です。町内全小学校で、部活動がない水曜日の放課後を利用して、月に1回ずつ実施しています。ニュースポーツ、手芸、伝統文化、調理、ものづくり、ゲーム等、開催する講座の分野はさまざま。豊かな体験が子どもたちの成長の糧となり、激動の社会を力強く生きる土合になることが期待されます。アナザースクールのもう一つの目的は、大人の学びの場をつくること。町には色々なサークルがあり、年間をとおして充実した活動を展開しています。「教えることは学ぶ

ための最高の方法である」と言いますが、サークルや趣味の活動の成果を、アナザースクールの講師となって活かすことで、学びがさらに深化することが期待されます。

体験を必要とする子どもたちと、学んだ成果を活かした大人たちが、放課後の学校に集い、大人も子どもも一丸となって共創共学する。那須町「コミュニティ・スクール」事業は、そんな地域づくりを目指しています。



ニュースポーツ (ディスクゴルフ)



大人と子どもで百人一首

▼問合せ
生涯学習課生涯学習係
☎ 72-6923

那須のいろいろなおいしいものを、作る人の思いも一緒にご紹介。

ほっとひと息 10



おうちカフェのんびり



オーナーの常盤友美さん

「もともとカフェが大好きで、今でもカフェめぐりをしています」と話すのは、6年前にオープンした「NONOWA CAFE」のオーナー常盤友美さん。長年働いていた保育園の先生方が、カフェを開きたいという常盤さんの背中を押してくれたそうです。真っ白い外観のお店は、知り合いの大工さんの協力で自宅を増築。アンティーク調の内装や家具、小物もほとんどが手作りです。料理は独学で、自分がおいしいと思うものを提供しているというランチ

メニューは、パスタが中心で日替わりの前菜プレートに、ドリンク、デザートをつけることもできます。味はもちろん、ポリウムも満点で、盛り付けや器にも常盤さんのセンスが光ります。

「お客様に笑顔で帰ってもらえるように、一人ひとりに対しておもてなしの心を大事にしています」そんな常盤さんの心こもった料理と空間、会話で、お腹も心も満たされること間違いなしです。



彩り豊かで品数豊富なランチメニュー。一品一品におもてなしの心を感じます



時庭公民館の近く、小高い丘の上にあります。白いプランコが目印です



おとぎ話に出てきそうなかわいらしい雰囲気店内

NONOWA CAFE

72-1118
土・日・月定休
11:00~15:00





協力して稲刈りをする農家のみなさん



**高瀬地区集落営農組合
那須ブランド「横岡米」**



高瀬地区営農組合員である、渡邊和男さんが管理する田んぼでも実りの秋を迎えました。高瀬地区では、複数人で機械の共同利用や共同作業をする集落営農に取り組んでおり、この地区で収穫するお米は「横岡米」として、那須ブランドに認定されています。横岡米は、冷めても甘くおいしいため、おにぎりに最適だそうです。

また、高瀬地区は6月中旬から1カ月間、ゲンジとヘイケのホタルが見られます。集落全員が、田んぼの農業を減らし、化学肥料を控えたり、河川の草刈をするなど、水をきれいにすることで、ホタルの生息地保護に取り組んでいます。

「米・水・里山をみんなで守る」のが高瀬のやり方。高瀬地区には里山の原風景が広がっています。

短歌

「よさこい」を舞台せましと踊る子等
孫「千振分館」の大旗振りぬ（敬老会にて）
中島 君江

広島のと砂災害に涙する
家族の想い5年過ぎてても
有坂 進

遊行柳投句摘

蝉しぐれ令和の御代を詠うなり
船橋市
幸野美保子

早稲の香や柳の元の芭蕉句碑
春日部市
高橋 湜子

俳句

腰かけて健康体操爽やかに
望の月仰ぐ思ひのそれぞれに
尼寺の裏の作務畑芋の秋
何処迄も空蒼くして爽やかに
城址への九十九坂道葛の花
椿の実裂けて墳墓の男坂
満開に想いを馳せて曼殊沙華
句作りの手帖かすめる赤蜻蛉
早く咲け風がささやく彼岸花
法師蝉ひと鳴きし去る古刹かな
破蓮古刹の紋や丸に一
一村の濃くなる日いつ曼殊沙華
ひとすじの炎となりて曼殊沙華
哇彩の色なき風よ刈田道
秋澄むや十六羅漢寄り合ひて
石路の葉のつやつやと羅漢さま
笹先に飛翔の構へ秋茜
仲川 光風
七海 英音
津田イツ子
小森 静江
大島 昇
郷 華
齋藤 照代
田部井清子

山口 生石
井出かへい
松浦 秀文
中島 慶子
鮎瀬 汀
長島 啓子
白田 静江
岡部 慶子
角田富美子
仲川 光風
七海 英音
津田イツ子
小森 静江
大島 昇
郷 華
齋藤 照代
田部井清子

那須文芸

「広報那須」に広告を掲載しませんか

- 広告の大きさとお掲載料
1号広告 縦5cm 横17cm 20,000円
2号広告 縦5cm 横8cm 10,000円
- 掲載方法
掲載希望発行日の2カ月前までに申込みをし、版下原稿を作成・提出してください。
- 申込み・問合せ 総務課秘書広報係
☎72-6901

那須文芸への出句について

- 出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
- また、電話番号の記入をお願いします。
- 締切り 10月21日(月)
- 俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044
- 短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課秘書広報係 ☎72-6901

子育て相談支援

子育て支援センターでは、子育ての不安、子どもの発達に関する相談をお受けしていますので、気軽にご利用ください。なお、平日お出かけできない方のために次のとおり相談日を設けています。

■日時 10月19日(土)、11月16日(土)

午前9時30分～午後4時

※別日の希望があるときは、ご相談ください。

■場所・問合せ 子育て支援センター ☎71-1137

無料相談会

行政相談

▼日時 10月18日(金)、11月1日(金)
午前9時～正午

▼会場 ゆめプラザ・那須
▼内容 行政上の困りごと
▼応対者 平山英夫行政相談委員
▼問合せ (自宅) ☎72-5234

心配ごと相談

▼日時 10月21日(月)午前10時～午後3時

▼会場 ゆめプラザ・那須
▼内容 身の回りの心配ごと
▼応対者 民生委員3名
▼問合せ 那須町社会福祉協議会 ☎72-5133

不動産相談

▼日時 10月23日(水)午後1時30分～3時30分

▼会場 不動産会館東北支部
▼内容 不動産取引など
▼応対者 相談員2名
▼問合せ 宅建協会東北支部(那須塩原市) ☎62-6677

交通事故巡回相談

▼日時 10月25日(金)午前10時～11時20分、午後1時～2時20分

▼会場 那須塩原市役所
▼内容 交通事故など
▼応対者 交通事故相談員1名
▼予約方法 3日前までに電話で

予約し、予約がない場合、巡回相談は実施しません。

▼申込み・問合せ 県民プラザ ☎028-623-2188

移動県民相談

▼日時 10月25日(金)午前10時～正午

▼会場 ゆめプラザ・那須
▼内容 県政に関する相談
▼応対者 県民相談員1名
▼問合せ 那須県民相談室 ☎0287-23-1555

人権相談

▼日時 10月28日(月)午前9時30分～正午

▼会場 ゆめプラザ・那須
▼内容 人権に関する相談(職場でのパワハラ、学校でのいじめ、言葉の暴力など)
▼応対者 人権擁護委員2名
▼問合せ 保健福祉課福祉係 ☎72-6917

広域無料法律相談

▼日時 11月14日(木)午後1時30分～4時30分

▼会場 トコトコ大田原3階市民交流センター(大田原市中央1-3-15)
▼内容 法律上の困りごと
▼定員 18名(定員になり次第締切り)

▼予約方法 11月7日(木)～13日(水)の期間に電話で予約をすることができます。

▼申込み・問合せ 大田原市総務課 ☎0287-23-1111

消費の豆知識

消費税率引き上げに便乗した詐欺に注意!

事例

銀行の業界団体を名乗る男から、「消費税増税の関係で、高齢者に社会保険料の一部が戻ることになった。通帳とキャッシュカードの番号を教えてほしい。お宅は4万円戻る」と電話があった。(80歳代 男性)

ひびく助言

社会的に話題になってきている出来事を悪用し、言葉巧みに近づく詐欺手口が見られます。今後、消費税率の引き上げに便乗した手口の発生が予想され、注意が必要です。金融機関や行政等が、消費税増税を理由に消費者個人に電話をかけてくることはありません。「お

悪質商法や多重債務などの消費生活に関する相談は、**「那須町消費生活センター」**へ!

■開所日 月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)
■時間 午前9時～正午、午後1時～4時
■場所 那須町役場内1階東側
■電話 0287-72-6937

「消費者ホットライン」3桁の電話番号**188**番へ
土日など役場がお休みの時にも、相談可能な窓口へおつなぎします。(年末年始を除く)

金に戻ってくる」等と言われても信用してはいけません。着信番号通知や録音機を活用し、知っている人以外の電話には直接出ないということもトラブルを避ける一つの方法です。

不審な電話があったら、すぐに警察や消費生活センター等にご相談ください(警察相談専用電話「#9110」、消費者ホットライン「188」)

困ったときは一人で悩まず相談しましょう

▼問合せ
○那須町消費生活センター ☎72-6937
○栃木県消費生活センター ☎028-625-2227

令和元年10月・11月のカレンダー

10月10日～11月9日

10月	
10 木	
11 金	
12 土	
13 日	休日当番医診療 塩田医院 (☎72-1860)
14 月	休日当番医診療 ふじおか内科小児科 (☎64-3366) 休館 (ゆめプラザ・那須)
15 火	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム、野外、ゆめプラザ・那須)
16 水	休館 (りぼーる)
17 木	黒田原駅前みんなの店開店10周年記念イベント
18 金	行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午)
19 土	子育て相談 (子育て支援センター 午前9時30分～午後4時)
20 日	第15回収穫大感謝祭 道の駅那須高原友愛の森 高原地区演芸大会 毎月第3日曜日は家庭の日です。 ～家庭のきずなを深める日としましょう～那須町教育委員会 休日当番医診療 那須高原クリニック (☎67-2701)
21 月	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム、野外) 心配ごと相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～午後3時)
22 火	天皇陛下御即位奉祝記念式典 休館 (ゆめプラザ・那須) 休日当番医診療 須田医院 (☎68-0006) 特別休館 図書館
23 水	不動産相談 (不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分) 休館 (りぼーる) 特別休館 図書館
24 木	特別休館 図書館

25 金	移動県民相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～正午) 交通事故巡回相談 (那須塩原市役所 午前10時～、午後1時～)
26 土	
27 日	休日当番医診療 田崎医院 (☎72-0111)
28 月	人権相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時30分～正午) 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム、野外)
29 火	休館 (ゆめプラザ・那須)
30 水	休館 (りぼーる)
31 木	
11月	
1 金	行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午)
2 土	伊王野温泉神社付け祭り 伊王野地区文化祭
3 日	伊王野温泉神社付け祭り 伊王野地区文化祭 黒田原神社例大祭 休日当番医診療 那須脳神経外科病院 (☎62-5500) 休館 (ゆめプラザ・那須)
4 月	休日当番医診療 なすのクリニック (☎60-5211) 休館 (ゆめプラザ・那須)
5 火	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム、野外、ゆめプラザ・那須)
6 水	休館 (りぼーる) 臨時休館 那須歴史探訪館
7 木	臨時休館 那須歴史探訪館
8 金	広報11月号発行
9 土	芦野地区文化祭 休館 (りぼーる)

※休館案内 表示と問合せは以下のとおりです。

図書館：那須町立図書館 (☎72-5840)、スポセン：那須町スポーツセンター (☎72-5959)、文セン：那須町文化センター (☎72-6565)、探訪館：那須歴史探訪館 (☎74-7007)、ドーム：那須スイミングドーム (☎72-6788)、野外：那須町野外研修センター (☎74-3711) ゆめプラザ・那須：那須町こども未来課 (☎72-6959)、りぼーる：りぼーる・たなか (☎73-5347) です。


※検診等は保健センターだよりをご覧ください。※内容等は変更になる場合もあります。

10月の納税 納期限 10月31日(木)

- 町県民税3期
- 国民健康保険税4期
- 介護保険料4期
- 後期高齢者医療保険料4期

納め忘れの町税はありませんか？
今一度ご確認ください。

○納税は便利な口座振替で！ ○コンビニでも納められます。
○クレジットカード納付や、PayPayでの納付もできます。
(クレジットカードの納付は町県民税、固定資産税、軽自動車税、
国民健康保険税のみ納期限内に限ります。詳しくは税務課まで☎72-6904)
※毎週金曜日は、午後7時15分まで税務課窓口で町税の納付ができます。



広報那須11月号 11月8日(金)発行

「殺生石」物語考

物語の概略①

保延三年（一一三七）九月二

十七日、那須野ヶ原の東には三浦介義純が、西には上総介廣常北には那須宗重が陣取り、それぞれが、着込腹巻、小手、臙当、色鮮やかな狩衣に烏帽子鉢巻、行藤に身を固めた。

三浦介は連銭草毛の馬、沃懸地の鞍に跨り、手と背には、諏訪明神授与の白木の弓と征矢を携え上総介廣常も又、栗毛の馬に螺鈿の鞍を置き、手には、高良明神授与の大槍を携えた。

阿倍泰親は、紫の腹巻に真っ赤な陣羽織を着して壇上に乗って修法を始め、九尾の狐の飛行の術を禁じた。

やがて、三浦介が東方より、西方からは上総介が、北からは宗重が手勢を動かした。南からは五十の騎馬と六千人の列卒が、九尾の狐を追い出すために、鉦を鳴らし太鼓を打って、割り竹を叩きながら、法螺貝を合図に、同時に鬨の声を上げた。鳴り物も一斉に起きて、天に響き、地

が裂けるばかりであった。

夜は松明を野に放ち、炎が天を焦がした。

三日目の午後、金毛九尾白面の妖狐が姿を現す。頭部より尾までの全身は、五米以上にも及んだ。妖狐は瞬く間に、突進した列卒二十三人を蹴殺し、人馬を噛み殺した。三浦介は諏訪明神の弓矢を切って放った。矢は一振り揺れながら、妖狐の脇腹に深く立ち、反撃しかける妖狐の首筋に鋭く、二の矢が立つた。と、同時に、上総介が高良明神の鎗を振るって、妖狐を仕留める。二人が大音声で呼ばわると兵卒たちは我先に折り重なって、突いたり切ったりした。すると、妖狐の屍は、見ているうちに巨石に変わり始め、石に触れた列卒が、ぼたぼたと倒れ始める。これを見た泰親はすぐさま、宗重に命じて囲いを作らせ、近寄ることを禁ずる立て札を立てさせた。

筆者 前那須歴史探訪館 館長

齊藤 宏壽 先生(湯本在住)

今月のひとこと

ボリュームを一際上げし広報車
村の畑に熊出没す

かつこう

朝晩涼しくなり、町内では彼岸花やコスモス、稲刈りとすっかり秋の景色です。那須町にはカフェがたくさんありますが、「おいしい那須めぐり」(28頁)のコーナーでは、おいしいものと一緒に素敵な人や温かい気持ちなども伝えたいと思っています。「食欲の秋」。今月もまた一つおいしい那須を見つけてみました。

◎

今年の彼岸花まつり(27頁)は、例年の開花状況から1週間早めての開催。しかし、猛暑の影響が例年よりも開花が遅れ、祭当日はまだ1割程だった。主催者側は少し残念そうだったが、見頃が過ぎていたよりかは、「これからだ」という期待と楽しみが持てた方が訪れた者としては良い。また来よう。高く空が澄み渡る秋空のもと、田園風景とわずかなに咲いた彼岸花、おもてなしのすいとなを頂きながらそう思えた。

◎

「運動の秋」。町内7保育園でも運動会が行われました(27頁)。競技を元氣いっぱい楽しむ園児たち。その姿に、保護者や家族地域の方はみんな笑顔でした。涼しさを感じられる運動に最適な季節。適度な運動は、心身ともにリフレッシュできます。また、秋は新米、サンマ、キノコ、カボチャ、リンゴ、栗などおいしいものがたくさんです。運動をしていっぱい食べて、秋を存分に楽しみましょう。

◎

こんにちは 赤ちゃん



薄井の梨乃ちゃん
(稲沢)

平成30年
6月20日生

父 邦彦さん 母 舞子さん

梨乃ちゃんは…

食欲旺盛で果物が大好き☆
毎日お兄ちゃんと楽しく遊んでいます!

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。詳しくは総務課秘書広報係(☎72-6901)まで。

町の世帯と人口 ・世帯数 10,385世帯 (+ 8)
(9月1日現在・住民基本台帳) ・人口 25,155人 (-26)
()の数字は前月比 男 12,497人(-5) 女 12,658人(-21)

あなたの「声」をきかせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・ご意見をお待ちしています。お名前と連絡先とともに下記までお寄せください。